

宮工親文

2017.6.4発行
宮城県工業高校
新聞部
第3号

M3-2 綱引き

綱引きで優勝した機械科三年二組石田ひかるさんにインタビューをさせていた。機械科三年二組は圧倒的

総合優勝 E3-1

三年生総合優勝を果たしたのは、電気科三年一組。その勝利の秘訣を寺岡直輝さんに伺った。

優勝の決め手はどの種目でしたか。「クラスリレー。実戸先生が順番を決めてくれて、最後にサッカー部をもってきたのが勝因です。」続けて一番気合を入れたもの

市川 雛子

大運動会



運動会最後の競技はクラス対抗リレー。一年生は、高校に入って初めてのクラス対抗リレーであった。一年生で優勝したのは、インテリア科だった。そこで、インテリア科の長谷部晋さんにインタビューをした。

Q・アンカーを任せられた時はどう思ったか？ A・最悪だと思った。Q・順番が来るのを待っている時どう思ったか？ A・やはり、緊張した。Q・ゴールした時は、どう思ったか？ A・前の人をギリギリで抜かせたのでよかった。長谷部晋さんは、アンカーを任せられ最悪だと思った。しかし、クラスのためにアンカーとしての役目をしっかりと果たし、一位を勝ち取った。



綱引きに勝ち進んでいた機械科だったが、決勝戦の情報技術科に苦戦したそうだった。だが、無事勝つことができた。そして、担任の菊地先生もクラスのみならず喜んでいたり私にもとうとううれしかったとひかるさんは話してくれた。

(インテリア科三年 齋藤美空)

ひとつのラスト対抗を繋いだ

二年生は、二回目の運動会とあって安定した走りを見せた。三年生は、高校三年間で育んできた回結力で圧巻の走りを見せた。どの学年も素晴らしい走りを見せ、素晴らしい走りを見せた。来年も素晴らしい走りに注目したい。

(インテリア科一年 安藤なつみ)

悪戦苦闘!! 一寸一杯

スターターピストルの快音が響き、一寸一杯が始まった。一寸一杯は、選手がラムネを一気飲みし、ぐるぐるバットをしてゴールを目指す競技である。選手がお酒を飲んだかのように千鳥足で駆けている様子は、運動会の見所でもあるリレーに引けを取らない盛り上がりであり、運動会の醍醐味と言っても過言ではない。その競技に出場したインテリア科の早坂空さんにインタビューをした。

(インテリア科一年 遠藤菜摘)



こんなものあり!? な障害物競争

大運動会の最後から二番目の競技は、お馴染みの障害物競争であった。小さい頃に経験した人は多いと思うが、高校生になり改めてやってみると意外難しいのではないかと。そこで、競技に参加したインテリア科一年の三嶋そらさんにインタビューをした。Q・スターターの参加者の少なさに驚いた。Q・大変だった障害物

(インテリア科一年 奥山ちさと)